

1. 公募の趣旨：

東京大学大気海洋研究所共同利用共同研究推進センターは、当研究所が全国の大気海洋科学研究者と進める共同利用・共同研究を支援するために設置され、陸上研究推進室は所内に設置されている様々な共通実験施設、機器の維持・管理、所内外の利用者に対する技術支援を行っています。また、新しい技術の導入や技術開発にも積極的に取り組んでいます。本公募では、特に海洋地球化学に関わる施設と機器の維持・管理、技術支援ができる方を求めます。海洋地球化学の分野以外にも、現職の技術職員や教員と連携し、他の陸上共通実験施設の管理・運用や、陸上研究推進室の運營業務にも積極的に携わっていただきます。業務に関連する研究施設の主要設備については別表をご覧ください。現在保有する設備だけでなく、今後新たに導入される機器や設備にも柔軟に対応していただける方を希望します。

2. 職名及び人数：学術専門職員 1名

3. 契約期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

4. 更新の有無：更新する場合があります。更新する場合は、1年ごとに行う。
ただし、更新回数は4回、在職できる期間は令和8年3月31日とする。
更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。

5. 試用期間：採用された日から6月間

6. 就業場所：大気海洋研究所（千葉県柏市柏の葉5-1-5）

7. 所属：大気海洋研究所共同利用共同研究推進センター陸上研究推進室

8. 業務内容：

- 1) 海洋地球化学の分野で利用される共通機器の管理と新規技術の導入や運用
- 2) 無機化学分析に関する技術指導や研究支援、技術開発
- 3) 液体窒素供給施設、化学薬品・廃液、高圧ガスの管理と運用及び研究支援
- 4) 共同利用の円滑な実施に必要な各種業務

9. 就業日・就業時間：週5日（月曜日～金曜日）
1日7時間45分（9：00～17：30 ※12：00～12：45 休憩）
※時間外労働を命じることがある。

10. 休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

11. 休暇：年次有給休暇、特別休暇 等

12. 賃金等：年俸制を適用し、業績・成果手当を含め、月額250,000～300,000円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（原則55,000円まで）、超過勤務手当

13. 加入保険：文部科学省共済組合、雇用保険に加入

14. 応募資格：

- 1) 大学院修士課程修了もしくはそれと同等以上の学識を有する方
- 2) クリーンルーム及び質量分析計の保守管理、クリーンルーム内での質量分析等の実務経験が豊富であること
- 3) 取り扱う機器の英文マニュアルや英文技術論文を理解できる等、職務遂行に必要な英語力を持つこと
- 4) さまざまな実験施設・装置の維持管理に関する実務経験を持つこと

15. 提出書類：1) 東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし作成すること。）

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>

2) 研究や技術開発に関する経験や職歴（1000字程度）

3) 着任後の抱負（1000字程度）

16. 提出方法：封筒に「共同利用共同研究推進センター陸上研究推進室学術専門職員応募書類在中」

と朱書し、下記の住所に送付のこと。

〒277-8564 千葉県柏市柏の葉5-1-5 東京大学大気海洋研究所総務チーム

※応募書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

17. 応募締切 : 令和2年10月30日(金) 必着 書類選考のうえ、選考通過者に対し面接を実施。

18. 問い合わせ先: 〒277-8564 千葉県柏市柏の葉5-1-5

大気海洋研究所共同利用共同研究推進センター陸上研究推進室長 伊賀啓太

TEL: 04-7136-6052 e-mail: iga@aori.u-tokyo.ac.jp

19. 募集者名称 : 国立大学法人東京大学

20. その他 : 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。

別表 : 本公募の職務に関係する共通実験施設の主要設備

施設名	主要設備
総合クリーン実験施設 (無機系実験室)	誘導結合プラズマ(ICP)質量分析計、ICP発光分析計、表面電離型質量分析計、安定同位体比質量分析計
総合クリーン実験施設 (生物地球化学実験室)	安定同位体比質量分析計、栄養塩自動分析計、元素分析計、ターナー蛍光光度計、紫外可視分光光度計、Milli-Q、精密電子天秤
総合クリーン実験施設 (ナノシムス実験室)	二次元高分解能二次イオン質量分析計(nanoSIMS)
その他、陸上研究推進室で 管理する施設	飼育実験施設、遺伝子実験施設、電子計算機ネットワーク管理施設、低温施設、物理環境実験施設、放射性同位元素取扱施設、海洋生物培養室、試料処理施設、試料保管庫、液体窒素タンク設備、加速器質量分析施設、地学試料処理施設、地学精密分析実験施設、中央顕微鏡施設(いれも施設名のみ)